

高田区 地域協議会だより

令和2年11月25日発行
発行：高田区地域協議会
編集：高田区地域協議会・編集委員
南部まちづくりセンター
Tel. 025-522-8831 ・Fax 025-522-8832

第43号

- ▶ **審議結果** (仮称)旧今井染物屋・旧師団長官舎の管理の在り方について ……1、2頁
- ▶ **活動報告** 「公の施設の再配置計画」の策定等……3頁
- ▶ **実績報告** 令和元年度地域活動支援事業……4頁

審議結果 (仮称) 旧今井染物屋・旧師団長官舎の管理の在り方について

(仮称) 旧今井染物屋の開館時間及び休館日を「支障あり」と判断

第6回(9月28日(月)開催)及び第7回(10月12日(月)開催)の会議において、令和3年4月に供用を開始する見込みとなった両施設について、市が施設の開館時間(旧師団長官舎は公開時間)及び休館日を規定する条例案を市議会に上程する前に、住民生活に及ぼす影響の観点から地域協議会に意見を聴く、諮問事項を審議しました。(結果は下表のとおり)

(仮称)旧今井染物屋の開館時間及び休館日については、委員から「観光客から来ていただくことを考えると午前10時開館では遅い」「市が推進しようとしている施設周辺の賑わいを創出する観点から、朝市に来られた住民や観光客から立ち寄ってもらえるよう開館時間を柔軟に対応できないか」「帰省客などのために年末年始の休館日を短縮する考えはないか」との意見がでました。

また、旧師団長官舎については、委員から「利活用事業者が施設内でレストランを営業しながら、公開時間内に訪れた一般見学者への対応は大丈夫か」「観桜会などのイベント時に公開時間を柔軟にできないか」などの意見がありました。なお、市が考えているこの両施設の活用の方向性については、2頁をご覧ください。



▲旧今井染物屋(大町5)

諮問第59号(仮称)旧今井染物屋の管理の在り方について

諮問内容	1 開館時間 午前10時から午後5時まで 2 休館日 月曜日(ただし、この日が国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは、その翌日)、休日の翌日、12月29日から翌年1月3日まで
審議結果	支障ありと判断する
理由	・市は当該施設について、高田小町周辺エリアの魅力向上を図り、街なかへの誘客と回遊を促し、賑わいの創出を図ることを事業目的としています。その視点から考えると、周辺の施設(町家交流館高田小町、ミュージアム小町など)が午前9時開館であることも踏まえ、例えば、朝市に来た地域住民や観光客からも寄ってもらえるような開館時間にするなど、休館日も含め、状況に応じて柔軟な対応がとれるよう再検討をお願いします。

審議結果：次頁に続く

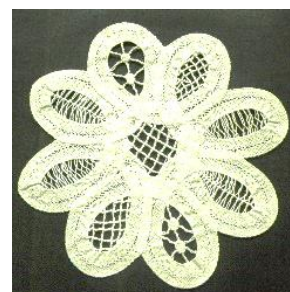
審議結果：前頁の続き

諮問第60号 旧師団長官舎の管理の在り方について	
諮問内容	1 公開時間 午前10時から午後5時まで 2 休館日 月曜日（ただし、この日が国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは、その翌日）、休日の翌日、12月29日から翌年1月3日まで
審議結果	支障なしと判断する
附帯意見	・施設の利活用事業者がレストランを営業する中であっても、公開時間内に訪れた見学者（市民及び観光客）に対し、丁寧な案内・誘導がなされるようにしてください。 ・市が進める街なかへの誘客と回遊の促進、賑わいの創出を図る観点から、観桜会や観蓮会、本町商店街のイベントなど、状況に応じて公開時間や休館日を柔軟に対応するよう要望します。

市が示した施設活用の方向性

（仮称）旧今井染物屋（大町5）

趣のある空間をいかしつつ、雪国高田の風土産業であるバテンレースを基軸とした常設工房を設置し、地域文化の継承・発信の拠点とする。



▲伝統工芸品バテンレース



旧師団長官舎（大町2）

趣のある空間をいかしつつ、民間事業者によるレストランとして活用する。

諮問の審議に先立ち、第5回の会議（8月17日（月）開催）では、市の担当課から両施設の利活用について説明がありました。

旧今井染物屋にバテンレースを基軸とした常設工房を設置し、地域おこし協力隊（1人）を配置して、雪国高田の風土産業の継承と発信を図りたいとの説明に対し、委員から「1人の配置では、バテンレースの長い作業工程を担うのは無理ではないか」との意見がありました。

これに対し、市は「最長3年間の任用期間に1人で全ての作業を行えるようになるとは思っていない。ある程度の技術を身につけて、任用終了後もこの地でバテンレースを次の世代へ繋げていただきたいと考えている」との回答がありました。

また、旧師団長官舎にフランス料理店が入り、レストラン営業が開始されることについて、一般の施設見学者に対する公開時間の考え方や駐車場の不足について質疑が交わされました。

なお、市では、令和3年4月からの供用を目指し、今年度中に両施設の改修工事を完了する予定です。

活動報告 「公の施設の再配置計画」の策定等

「公の施設の再配置計画」の取組

市担当課が再配置の必要性や取組方針等を説明

第6回の会議（9月28日（月）開催）において、市の行政改革推進課から「公の施設の再配置計画」の取組について説明がありました。

市では、予測される人口減少や財政状況等を踏まえ、多くの市の施設を現状のまま維持することは困難な状況とし、将来を見据え、施設の「廃止や機能集約」「民間譲渡や貸付」「維持・管理による長寿命化」など、再配置に向けた取組についての考えが示されました。また、令和3年度から10年間の再配置計画を今年度末までに策定する予定です。

シニアセンター「本町ふれあい館」は廃止の方向

老朽化が進んでいる本町ふれあい館の作品展示と鑑賞コーナーを雁木通りプラザに移転し、施設を令和4年度末までに廃止する考えが示されました。

また、その他の高田区の公の施設は、「現状維持」とする方向性が示されました。



▲本町ふれあい館
(本町2)

関川に堆積した土砂の撤去要望を協議

今年6月に委員から、「今年の台風19号が残した稲田橋付近の関川の土砂について、国が早期に撤去するよう市から強く要望してほしい」旨の提案がありました。

第4回の会議（7月20日（月）開催）において、その内容を協議し、まずは、市の担当課から国への要望状況や関川の治水対策、上流部のダム現状などを確認し、地域協議会としての対応を協議することになりました。



▲9月9日稲田橋から
上流部を撮影

治水対策の現状等を確認

第5回の会議（8月17日（月）開催）において、市の河川海岸砂防課、農林水産整備課、下水道建設課から説明を受けました。

国では、稲田橋付近の土砂の堆積状況を認識しているが、関川の流下能力の低い箇所から対応を進めているとし、市として関川の土砂の撤去等について、国に年間を通じて複数回要望しているとの報告があり、今後も引き続き、早期の施工を強く要望していく旨の説明がありました。

また、上流部の県事業の儀明川ダム（治水ダム）の事業費ベースの進捗率が34%であること。県管理の笹ヶ峰ダム（農業用の利水ダム）の堆砂の改善のため、国が今年度から現地調査に入ったことの説明がありました。

高田区の内水氾濫への対策については、上越市雨水管理総合計画（平成31年3月策定）に基づき、本城町や東城町で雨水幹線の整備が進められていることを確認しました。

実施事業一覧

単位：円

No.	事業名	提案団体名	計画			実績		
			総事業費 (A)	交付(変更)決定額 (B)	補助率 (B/A)	総事業費 (C)	交付確定額(D)	補助率 (D/C)
1	お馬出しプロジェクト事業	お馬出しプロジェクト	837,600	703,000	83.9%	797,752	667,000	83.6%
2	高田区の賑わいを創出する、上越エリア最大の一般公募+作家 16 名による水墨画フェスティバル	上越水墨画フェスティバル実行委員会	683,600	183,000	26.8%	683,600	183,000	26.8%
3	高田警女の文化発信事業	NPO 法人高田警女の文化を保存・発信する会	367,300	332,000	90.4%	405,256	332,000	81.9%
4	青田川桜保存と河川学習事業	青田川を愛する会	934,200	779,000	83.4%	934,200	779,000	83.4%
5	「歩行者天国のタベ」ふれあい広場事業	南本町三丁目まちづくり協議会	382,752	250,000	65.3%	382,752	250,000	65.3%
6	雁木通りまつり音楽・仮装大会事業	南三世代交流プラザ運営協議会	1,006,200	855,000	85.0%	1,019,916	855,000	83.8%
7	NEO 浄興寺プロジェクト事業	NEO 浄興寺プロジェクト	1,455,871	1,159,000	79.6%	1,307,498	1,159,000	88.6%
8	地域資源を活かした高田まちづくり事業	特定非営利活動法人街なみ Focus	885,400	840,000	94.9%	879,400	840,000	95.5%
9	高田世界館・高田小町美化緑化運動事業	本町六丁目町内会	147,388	126,000	85.5%	147,387	126,000	85.5%
10	松平忠輝公と五郎八姫の会事業	松平忠輝公と五郎八姫の会	477,445	453,000	94.9%	477,416	453,000	94.9%
11	寺町の魅力を地域に発信する活動事業	寺町まちづくり協議会	420,890	380,000	90.3%	419,600	380,000	90.6%
12	雁木通りミュージックフェスティバル事業	雁木通りミュージックフェスティバル実行委員会	1,964,506	1,374,000	69.9%	1,923,486	1,374,000	71.4%
13	灯りと寺社群を活かした夜の寺町散策事業	公益社団法人上越青年会議所 地域共創委員会	931,492	550,000	59.0%	959,610	550,000	57.3%
14	高田の文化・文学・文芸を継承する事業	高田文化協会	500,800	475,000	94.8%	458,645	431,000	94.0%
15	高田の地域資源を活かした市街地活性化事業	高田のまち文化を守る会	278,280	256,000	92.0%	280,280	256,000	91.3%
16	城ネット第3回シンポジウム春風亭昇太郎匠「高田城を語る」公演事業	高田城復元ネットワーク検討委員会	1,538,000	858,000	55.8%	1,473,802	858,000	58.2%
17	雁木の価値を発信する事業	越後高田・雁木ねっとわーく	690,400	650,000	94.1%	654,298	650,000	99.3%
18	100年映画館周辺案内看板設置と館内ガイド本、周辺散策マップ制作事業	NPO 法人街なか映画館再生委員会	742,040	521,000	70.2%	794,000	521,000	65.6%
19	「今年は、郵便の父 前島密の没後 100 周年です。その記念の年にあたり、高田区のみなさんと共にハガキを使った地域観光の PR 活動を行います」事業	ちりつも観光プロジェクト	740,000	646,000	87.3%	740,000	646,000	87.3%
20	北部地域の文化・賑わいを創出する事業	高田区北部振興会	1,394,958	760,000	54.5%	1,213,661	760,000	62.6%
21	上越美術協会の上越地域における美術文化振興事業	上越美術協会	260,000	94,000	36.2%	259,878	94,000	36.2%
合計			16,639,122	12,244,000	—	16,212,437	12,164,000	—



南部まちづくりセンター

TEL 025-522-8831・FAX 025-522-8832

〒943-0892

上越市寺町 2 丁目 20 番 1 号

(上越市福祉交流プラザ 3 階)